

現存する国内最大規模の藩船格納施設 「対馬藩お船江跡」

対馬藩お船江跡（厳原町久田）は、厳原港南側の久田浦の河口付近に所在する対馬藩船の格納施設です。従来、築造は1663年とされてきましたが、近年の調査の結果、文禄・慶長期（1600年頃）まで遡る可能性が出てきました。構造としては、石を積み上げて作られた4つの突堤が、5つの船渠(*)を区切るように並んでいます。満潮時には木造の大船が入り出できる程の広さと深さがあり、干潮時には水底が干上がるような立地となっており、船底に貝が付きにくい場所が選定されています。

厳原に帰り着いた藩船は、次の航海までの間、お船江に格納され、修理や整備を受けていたと考えられています。江戸時代、海や河川に面した藩は、いずれも藩船を格納する施設を持っていましたが、現在、突堤の石垣がこれほどまでに良い状態で原形を留めているところは、国内で他に類を見ないため、非常に貴重な遺構であるといえます。*船渠…船の建造や修繕などを行うための建造物



満潮時と干潮時の様子

今回は、縄文時代後期の志多留の祈りの場？「志多留貝塚」を紹介します。

あんにょん！韓国語

問い合わせ
 文化交流課 ☎0920(53)6111
 上対馬振興部 地域振興課 ☎0920(86)3111

한글날 (ハングルの日)

今月は韓国の文化をコラム形式で紹介します！

みなさん、アンニョンハセヨ！暑かった夏が過ぎ、秋風が吹き渡る10月となりました。10月9日は「スポーツの日」として祝日になりますが、実は韓国でも同じ10月9日が祝日になっていることを皆さん知っていますか？

韓国で10月9日は「한글날 (ハングルの日)」といって「ハングル」を創製したことを記念し「ハングル」の優秀性を称えるための祝祭日となっています。この日になると「ハングル」をテーマにした様々なイベントが全国各地で開催されたり、企業のブランド名の表記が「ハングル」に変わったりもします。

「ハングル」が創られたのは1443年、朝鮮時代の時でした。当時、朝鮮の4代目国王「世宗」と王子、学者たちが創製し「훈민정음 (訓民正音)」という名で頒布されました。「훈민정음 (訓民正音)」は「民を訓える正しい音」という意味です。

当時使っていた難しい漢字の代わりに、一般の国民にも習いやすく工夫された28の新しい文字が、現在、母音21個、子音19個になって私たちが使っている「ハングル」となったのです。

今回は韓国の祝日の一つ「한글날 (ハングルの日)」と「ハングル」の歴史について調べてみました！皆さんも一緒に日常で使っている言葉や文字を大切に思い、感謝する気持ちを持つのはいかかでしょうか？



対馬市国際交流員
 신·정근
 申 政 根



南部地域コミュニティ支援担当 おおの あずさ 大野 亜寿沙 隊員の活動を紹介します

南部地域のコミュニティ支援を担当している大野です。

コミュニティ支援の一環として、久田っ子をはぐくむ会のイベント企画会議への参加、長崎県こども舞台芸術祭典、椿油搾油体験イベント、さす農業秋穫祭、厳原港まつり、地域の方が行うゴミ拾い、対馬椿油PJTオペレーションサポート、六次産業化に向けた新規商品開発サポートなどを行っています。

また、空家対策のミッションでは、宅地建物取引士として働いていた経験を活かし南部地区の空家調査や、空き家バンクの相談業務を行っています。空家を活用したいという方は相談を受け付けておりますので、地域づくり課（0920(53)6111【代表】）へご連絡ください。

なお、イベント参加時には移住定住を目的とした空き家探しや、空き家の活用、賃貸借契約に関する相談にもなっています。11月は、あそうベイパークで行われるツシマノラネコ主催の交流イベント（11月4日）、体験であい塾匠で行われるさす農業秋穫祭（11月23日）に参加予定ですので、お家のことでお悩みの方はぜひお越しください！



久田っ子をはぐくむ会のイベント企画会議

たすけあい通信 Vol.72



問い合わせ 対馬市社会福祉協議会 ☎0920(58)1432
対馬市長寿介護課 ☎0920(58)1118

豊玉町乙宮校区と豊玉町四里地区の合同交流会について紹介します

今月は、豊玉町乙宮校区を拠点に活動している「おろしかの里」と豊玉町四里地区（糸瀬・嵯峨・佐志賀・貝鮎）を拠点として活動をスタートした「和（なごみ）サロン」の合同交流会についてご紹介します。

「和サロン」は令和5年4月に立ち上がったばかりの地域サロンで、双方の代表者が主任児童委員や第2層協議体*委員という立場もあって実現しました。交流会では地域の民生児童委員に協力を得て、健康体操、おやつ作りをしました。できあがったおやつは、みんなで食べながら、ワイワイおしゃべりをして楽しみました。

「和サロン」の代表者にお話を伺ったところ「他の地区のサロン活動も見てみたいと思い交流会を計画しました。参加者からは『他の地区の活動の様子を見られたことや、以前から顔見知りの参加者もいて久しぶりに再会できてよかった』などの嬉しい言葉をいただきました」と大変好評だったようです。

このような交流が他地区でも拡げていけるよう「自分の住み慣れた場所（地域）で自分らしく生活すること」ができるようサポートしていきたいと思えます。

第2層生活支援コーディネーター（中圏域担当） 齋藤、古藤

*第2層協議体とは、対馬市の生活支援コーディネーター事業で設置する旧町単位の住民で助け合い活動の推進について話し合う組織のことをいいます。



久しぶり！元気になってた!?



たくさんのお菓子ができました

国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！

日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（以下「控除証明書」という）が対象者宛てに送付されますので、お手元に届きましたら、大事に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。送付スケジュールは、次のとおりです。「控除証明書」は、e-Taxで利用できる電子版の交付も行っています。マイナポータルから「ねんきんネット」にログインし、電子送付希望の登録をすると、マイナポータルの「お知らせ」で電子版を受け取ることができます。（登録をすると郵送されなくなります。）電子版の利用方法などは、日本年金機構ホームページで動画を掲載しています。

	対象者	送付期間	
①	令和5年1月1日から令和5年10月2日までの間に国民年金保険料を納付された方	郵送	令和5年10月下旬から11月上旬にかけて順次
②	①のうち「ねんきんネット」において事前に電子送付希望の登録を行った方	電子送付	令和5年10月中旬から10月下旬にかけて順次
③	令和5年10月3日から令和5年12月31日までの間に国民年金保険料を納付された方	郵送	令和6年2月上旬
④	③のうち「ねんきんネット」において事前に電子送付希望の登録を行った方	電子送付	令和6年1月下旬

なお「控除証明書」に関するお問い合わせ（電子送付に関するお問い合わせを除く）は、☎0570(003)004でもお受けしています。

長崎北年金事務所の出張年金相談

- とき 11月15日(水) 13:30~17:00
ところ 美津島行政サービスセンター
- とき 11月16日(木) 9:00~16:00
ところ 市役所蔵原庁舎別館会議室

- ★年金相談は予約制です。相談時間枠には限りがありますので、お客様のご希望に添えない場合もございます。
- ★予約受付期限 11月10日(金)
- ★予約先 ☎095(861)1354

要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

問い合わせ
対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322
長崎県消費生活センター ☎095(824)0999

還付金詐欺が増加しています！

～ATMだけじゃない！ネットバンキングを使う手口にも注意してください!!～



- 【相談事例】
- （事例1）市役所や金融機関を名乗る人物から還付金の電話があり、指示どおりにATMを操作したら振り込みをしていた。
 - （事例2）還付金の振り込みをインターネットバンキングで手続きを行うと言われ、口座番号と暗証番号を伝えた。

【還付金詐欺の手口】

- 電話で【お金が返ってくる話】をします。
- 【市役所など】の担当者を名乗って【電話】してきます。その後、金融機関の担当者をかたる人物から電話がかかってくるなど、複数の人物が登場する「劇場型勧誘」も見られます。

【アドバイス】

市役所などから「お金が返ってくる」という電話がかかってきたら、それは還付金詐欺です。

- 還付金に心当たりがある場合は、自分で市役所などの担当部署を調べたうえで連絡し、確認してください。



対馬市消費生活相談所では、通話内容を自動で録音する自動通話録音機を無料で貸し出しています。また、NTT西日本では、70歳以上の高齢者およびその同居の家族名義の電話について、ナンバー・ディスプレイおよびナンバー・リクエストの機能を無料で提供しています。（別途申し込みが必要）不安を感じたら、すぐに家族・知人、警察、対馬市消費生活相談所に相談してください。



みんなで取り組もうSDGs

問い合わせ
SDGs推進課
☎0920(53)6111

「小さなアクション」が「大きな力」に！

大丸福岡天神店より『ボトルキャップ ペア』が初来島。ミッションは11月11日にエルガーラ・パサージュ広場で点灯される「クリスマスツリー2023～循環～」のリサイクル素材を集めることです。地球温暖化で本来の生息地を失いつつあるホッキョクグマが、資源循環による温暖化防止と海洋プラスチック汚染防止のため、ペットボトルキャップの分別回収を対馬市民に呼びかけています。

集まったボトルキャップは、洗浄・破砕され、プラスチックの射出成型機械で「フラワーポット」に生まれ変わります。そして、このポットを重ね合わせることでツリーの「フォトスポット」をみんなで創り上げます。この活動には、地域で出たプラスチックごみを価値あるものへ再生し、新しい循環型社会を目指す「プレシヤスプラスチック」に取り組む全国各地・韓国など海外の方々がかかります。

プラスチックの分別回収が困難な離島。軽くて風や水に流されやすく、少なからず海に流出してしまっています。小さなキャップでも分ければ資源。回収し、資源循環できる「道」があれば少しでもプラスチックごみによる汚染を防げるはず。ペットボトル飲料を飲んだ後、キャップとラベルを外し、キャップを燃えるゴミとしてすぐに出さず貯めている方も多いと思います。ごみのない美しい対馬の自然を未来へつなぐ一歩として、ぜひペットボトルキャップの回収とクリスマスツリーづくりにご協力ください。

※ツリー本体は、対馬の海岸に漂着した発泡スチロールを封入したクリアボールで飾り付けられる予定です。



ボトルキャップペア。11月10日まで対馬市役所2階ロビーに設置。洗浄・乾燥させたボトルキャップをペアのポケットに入れてください。キャップ約36個で1つのポットができます。



問い合わせ
つしま図書館
☎0920(52)3900

11月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

10月27日から11月9日は「2023・第77回読書週間」です。

つしま図書館では、読書週間に合わせて「リサイクル本コーナー」を設置し、来館者の方々に無料でお持ち帰りいただいています。本がなくなり次第終了いたしますので、お早めの来館をお待ちしています。

新刊



私たちの世代は
(文藝春秋)

瀬尾 まいこ/著

今までにない感染症が流行し、不自由な生き方を余儀なくされた2人の少女。

望まずしてマスク世代などのレッテルを貼られた若者たちの生き方を描いた物語です。

新刊



23時のおつまみ研究所
(ポプラ社)

小田 真規子/著
スクラッコ/絵

おつまみは塩気や香りなどの「6つの軸」でできている!?

お酒を愛する料理研究家である筆者が徹底開発し、おつまみについて考えつくした内容がぎっしりの一冊です。

新刊



トミカとトム
ぼくのたんじょうび
(講談社)

つむばば/著

皆が寝静まった後、トミカが好きな子のお家で起こっているかもしれない素敵な物語。

長年愛されるおもちゃ「トミカ」と話題のクリエイターのコラボで生まれた絵本です。

新刊



すみっこぐらし
はじめてのお料理Book
(東京書店)

島本 美由紀/著

はじめてキッチンに立つ小学生向けの料理本。

調味料、道具、はかり方など料理の基本から後片付けまで「すみっこぐらし」のキャラクター達と一緒に楽しく学べる一冊です。